

## 審査結果報告書

平成 28 年 2 月 8 日

主 査 氏 名 堀 口 利 之 (印)

副 査 氏 名 釘 持 亨 (印)

副 査 氏 名 宮 本 俊 輔 (印)

副 査 氏 名 石 坂 郁 代 (石坂)

1. 申請者氏名 : DM11004 井上 理絵

2. 論文テーマ :

Audiological care following newborn hearing screening: A follow-up study on NICU infants and well-baby nursery infants

(新生児聴覚スクリーニング検査後の聴覚的ケア : NICU 児と WBN 児の長期経過)

3. 論文審査結果 :

平成 28 年 2 月 4 日(水) 17 時より、M1 号館 9 階ゼミ室において公開審査を行った。

2003～2012 年の間に北里大学病院で新生児聴覚スクリーニング検査後の精密聴力検査を行った NICU(neonatal intensive care unit)児 53 例と WBN(well-baby nursery)児 66 例を対象とし、両側難聴と診断された NICU 児に対して、療育の早期開始、十分な家族支援や療育の場の選択等、適切な聴覚的ケアが行われているか、WBN 児に対するそれらと比較検討した研究である。

申請者は、研究の背景、目的と実際の方法、結果と考察を簡潔かつ明快に解説するとともに、その意義、研究のさらなる発展性、今後の臨床の方向性についても的確な展望を示した。

研究の妥当性や学術的な意義などに関する審査員からの質問に対して、的確な回答が得られた。また、その後の会場からの質問に対しても、現時点での見解を正確に示すとともに、限界に関しても触れ、全体として終止真摯かつ詳細な応答がなされた。

将来的にはさらなる解析が必要ではあるものの、現時点でその方向性を示唆するのに重要な成果を得たという点で、口演発表、論文、学位審査用資料全てを総合的に吟味・精査した結果を踏まえ、審査員の全員一致で学位授与に相応しいと判断した。